

縁結び課

1 三木創生の推進

人口減少に歯止めをかけ、まちの将来の展望を拓くため、令和6年度は、「第2期三木市創生計画人口ビジョン・総合戦略」について、第1期に引き続き推進及び検証を行った。

(1) 三木市創生計画策定検証委員会の開催

産・官・学・金・労・言・士（産業団体・官公庁・大学・金融機関・労働団体・マスメディア・士業）の各界と市民が委員として参画する三木市創生計画策定検証委員会を開催し、三木創生で取り組む施策による効果を検証した。委員会は、新しい働き方への対応から、対面式とオンラインによるハイブリッド型で開催した。また、これまでの委員会において各委員からいただいた意見を参考に、令和5年度から新たに進めている地方創生に向けた取組を共有し、意見交換を行った。

ア 第1回三木市創生計画策定検証委員会

(ア) 開催日 令和6年6月28日

(イ) 内 容 第2期三木市創生計画の検証、第3期三木市創生計画の策定方針等

イ 第2回三木市創生計画策定検証委員会

(ア) 開催日 令和6年9月26日

(イ) 内 容 第3期三木市創生計画素案の確認等

ウ 第3回三木市創生計画策定検証委員会

(ア) 開催日 令和7年1月21日

(イ) 内 容 第2期三木市創生計画の検証及び第6版への改定、第3期三木市創生計画案策定等

(2) 第2期創生計画の改定

国及び県の新たな動きや新型コロナウイルス感染症による社会の変化等を踏まえ、市として創生計画を進めるなかで生じた一部事業の方向性や目標値の変更を行い、「三木市創生計画人口ビジョン・総合戦略」を改定した。

ア 改 定 日 令和7年3月31日

イ 計画の期間 令和2年度～令和6年度

(3) 第3期創生計画の策定

国及び県の新たな動きや新型コロナウイルス感染症による社会の変化等を踏まえ、第2期創生計画の検証を行い、市として創生計画を進めるなかで生じた一部事業の方向性や目標値の変更を行い、「第3期三木市創生計画 人口ビジョン・総合戦略」案のパブリックコメントを経て策定した。

ア 策 定 日 令和7年4月1日

イ 計画の期間 令和7年度～令和11年度

(4) 連携による事業

地方創生の推進に向け、地域資源を活用した様々な取組を加速するため、官公庁、民間事業者、大学等と連携し、相互のノウハウ、ネットワークなどを活用することで市の活性化に取り組んだ。

ア 大和ハウス工業株式会社

令和2年2月に連携協定を締結し、三木市の郊外型戸建住宅団地が抱える高齢化や空き家などの様々な課題を解決する先行モデルとして、先進技術などを活用し、将来にわたりまちの活力を保ち続ける仕組みを導入した「多世代の住民が快適で永続的に循環しながら住み続けられるまち」づくり（団地再生プロジェクト～青山7丁目団地再耕プロジェクト～）の実現をめざす。

(ア) 青山7丁目整備イメージ案の実現に向けた調整

a 交流拠点整備に係る売買契約を議会の議決を経て締結し、2月に工事着工した。

b 交流拠点整備に係る近隣地区まちづくり協議会に対し、4月、7月、12月に進捗報告を行った。

(イ) 造成工事

交流エリア内福祉系施設整備以外の残エリアに係る造成工事が完了した。

(ウ) 土地の引き渡し

残エリアに係る引き渡しが、10月に完了した。

イ 株式会社官民連携事業研究所

令和元年9月に連携協定を締結し、三木市の地方創生に係る公民連携事業を実施した。

(7) 株式会社 SoLabo

a 時期 令和6年6月27日

b 内容 官民連携事業研究所のマッチングにより、市の情報発信に係るデータ分析による発信力の向上や、総合型官民連携により三木市の地方創生を推進する仕組みを創ることにより、一層の地域社会の発展と市民サービスの向上を図ることを目的に連携協定を締結した。

(イ) 株式会社アイドマ・ホールディングス

a 時期 令和6年6月27日

b 内容 官民連携事業研究所のマッチングにより、多様な働き方に対応した仕組みづくりにチャレンジすることで、三木市に住む方々の新たな可能性の創出に加え、人財が活躍することにより地方創生を推進する仕組みを創ることを目的に連携協定を締結した。

(ウ) アンカー・ジャパン株式会社

a 時期 令和6年12月

b 内容 官民連携事業研究所のマッチングにより、IoT技術を活用した働き方改革支援や、災害時のポータブル充電器等の優先供給など、人口減少社会を現実として捉えた官民連携を図ることで市内サービスの向上を目的に連携協定を締結した。

(エ) 森永乳業クリニコ株式会社

a 期間 令和7年2月～3月

b 内容 腸内環境改善による健康増進に対し、物品を寄贈いただき、アンケート回収によるデータ連携を行った。

ウ 兵庫県

県市協働のまちづくりに向けて様々な事業に取り組んだ。

(7) ひょうご TECH イノベーションプロジェクト

a 期間 令和6年9月～令和7年2月

b テーマ 「目指せシナジー！買い物支援サービスと行政サービスを組み合わせた新しいビジネスモデルを構築したい！」

c 内容 兵庫県が実施した県内事業者が有する情報通信技術や工業技術などを活用して地域課題の解決に取り組む事業の一環として、介護保険課が進めるフレイル予防の推進と移動販売車による買い物支援を掛け合わせることで持続可能な官民連携モデルの構築を目指しコープこうべと協働し実施した。

(イ) スマートシティモデル地区

a 期間 令和6年4月～令和7年3月

b 内容 兵庫県が地域特性に応じた課題に対して、民間事業者や大学等との共創を視野に ICT・データによって意欲的に課題解決に取り組む市町をモデル地区に選定するスマートシティモデル地区に三木市が選定され、県との情報共有を行った。

(ウ) ひょうごフィールドパビリオン

a 期間 令和6年3月～令和7年3月

b 内容 兵庫県が2025大阪・関西国際博覧会を見据えて実施するひょうごフィールドパビリオンに、三木市内のプログラムが累計10件認定された。いくつかのプログラムは、モニターツアーの訪問先としても採用され、既に誘客に繋がった。

エ 明治安田生命保険相互会社

令和3年9月に連携協定を締結し、特定健康診査の受診率向上や、市民の健康増進や市民サービスの向上につながる取組を推進した。

(7) タブレットを活用した市の行政サービス情報提供活動

- a 期間 令和 5 年 9 月～継続
 - b 内容 三木支店において、タブレットを通じて町ぐるみ検診の啓発や子育て情報などの情報提供を行うサービスを継続した。
- (イ) 「私の地元応援基金」 寄附
 - a 金額 616.8 千円
 - b 内容 連携協定による取組の一環として、明治安田生命保険相互会社が実施する「私の地元応援基金」により、介護・認知症対策の支援として 616.8 千円の寄附を受納した。
- オ 三木市ゴルフツーリズム連携支援計画の推進

三木市を中心とした産・官・学・金の各界から 6 つの支援機関が連携し、地域資源であるゴルフを核としたインバウンドゴルフツーリズムを推進するとともに、ゴルフ産業の担い手育成や先端技術を活用して生産性向上に取り組む事業を支援するための計画を策定し、令和 2 年 6 月 28 日に経済産業省から認定を受け、体験コンテンツ造成及び仕組みづくりを進めた。
- カ 日本オラクル株式会社

令和 5 年 2 月に連携協定を締結した。協定事項である「地域課題の把握及び課題解決のために必要なデータや情報の提供」を実現する取組の一つとして、令和 7 年 2、3 月にデジタル技術を活用した脳トレ型 e スポーツ実証事業を実施した。
- キ 近畿経済産業局

2025 年に開催される大阪・関西万国博覧会を見据え、市における地域特性を生かした持続的な活力あるまちづくりを実現するため、令和 4 年 3 月に近畿経済産業局と連携協定を締結した。

また、令和 2 年 10 月に近畿経済産業局地域ブランド展開支援室が進める地域ブランドエコシステム構想に係る 10 のモデル地域（令和 3 年度 12 地域に拡大）に選定され、これまでに、他地域や民間事業者、金融機関が集い、意見交換を行う地域ブランドネットワーク会議に参画し、新たなネットワーク構築に努めた。

 - (ア) 各国大使向け PR イベント登壇
 - a 開催日 令和 6 年 7 月 24 日
 - b 内 容 近畿経済産業局に選定されている 12 の地域ブランドのうち、9 地域が参加した関西駐日 12 か国の大使向け PR イベントに参加し三木市の万博における取組を紹介した。
 - (イ) 総務省近畿通信局×近畿経済産業局主催「万博×地域コンテンツ自慢大会」登壇
 - a 開催日 令和 6 年 8 月 1 日
 - b 内 容 万博をきっかけに実施している内閣官房国際交流プログラムの内容やインバウンド誘客に向けた魅力をメディアや行政関係者に紹介した。
 - (ウ) コウカ EXP02024 出展
 - a 開催日 令和 6 年 9 月 29 日
 - b 内 容 近畿経済産業局の紹介により 12 の地域ブランドに認定されている甲賀市が主催する万博前イベントで三木金物の紹介や信楽焼土鍋で炊いたご飯と鰹節削り器によるコラボ PR を行った。
 - (エ) はなやか K A N S A I 魅力アップアワード特別賞受賞
 - a 開催日 令和 6 年 10 月 25 日
 - b 内 容 国内企業における優れた外国人受入環境整備に係る取組を発掘・表彰する「はなやか KANSAI 魅力アップアワード」事業において、内閣官房国際交流プログラムにおけるフランスとの国際交流事業が特別賞を受賞した。
 - (オ) 近畿経済産業局地域ブランドサロン会議登壇
 - a 開催日 令和 7 年 2 月 17 日
 - b 内 容 令和 7 年 2 月 5 日～28 日の間、近畿経済産業との協働事業による都市部での三木市の PR イベントとして、大阪なんばパークス内飲食店 ITADAKIMASU とコラボした三木フェアを開催し、2 月 15 日に実施した「星空テラス×三木市コラボイベント」の内容を発表した。
 - (カ) 関西国際空港万博前 PR

a 開催日 令和6年10月24日、令和7年1月4日、8日

b 内 容 関西国際空港1階到着ロビーでの三木市PR

(※) 近畿経済産業局への市職員の派遣

a 期 間 令和4年4月～令和7年3月

b 内 容 2025大阪・関西万博を見据え、近畿経済産業局に市職員を派遣することで、国の各種制度やノウハウの吸収及び人的なネットワークを構築して、今後の持続的な施策推進に向けた環境づくりを行った。

ク 生活協同組合コープこうべ

(7) 時期 令和6年6月25日

(1) 内容 買い物支援や健康増進、子育て支援、防災・減災等に関する取組において互いに緊密に連携し、協働することにより、三木市の地方創生を推進し、一層の地域社会の発展と市民サービスの向上を図ることを目的に連携協定を締結した。

ケ 株式会社ネスタリゾート神戸

(7) 時期 令和6年7月12日

(1) 内容 地域の活性化に向けた連携をより強固なものにするため、それぞれの強みを生かした地方創生に関する包括連携協定を締結した。

コ ヤマト運輸株式会社

(7) 時期 令和6年10月22日

(1) 内容 ふるさと納税返礼品の送料の一元化による、事業者の負担軽減や観光客向けの商品発送など、市内産業の発展を図ることを目的に包括連携協定を締結した。

サ 佐川急便株式会社

(7) 時期 令和7年2月4日

(1) 内容 災害対策や観光支援、地域製品の流通・販売支援など様々な面での連携により市内産業の発展を図ることを目的に包括連携協定を締結した。

シ Brinc Japan 株式会社

(7) 時期 令和7年3月11日

(1) 内容 起業家育成支援や国内外への情報発信、データを活用した地域課題の解決など様々な面での連携により、市内産業の発展を図ることを目的に包括連携協定を締結した。

ス 広域連携

加古川市及び三田市と連携し、子どもや認知機能低下により行方不明となる恐れのある方々の見守りをサポートし、ご本人や家族の不安や負担の軽減を目指して、「広域見守りサービス」の実証事業検討に参加した。

(5) 三木若者ミーティングの開催

市の施策、事業などに若者の意見を取り入れ、三木市をさらに魅力のあるまちとするため、若者の意見を聴取するイベント「三木若者ミーティング」を開催している。

令和6年度は、令和5年度とあわせて初めて2か年で開催し、「三大資源を切り口に、市の10年後の未来を描こう」というテーマを設定し、未来を担う若者自身に考えてもらった。

今回は、全5回を予定しており、令和5年度に第3回、令和6年度に2回開催し、第4回はチームごとの意見を取りまとめた中間発表を、第5回は市長等に向けたプレゼンテーションを行った。

ア テーマ 三大資源を切り口に、市の10年後の未来を描こう（三木市制施行70周年事業と連携）

イ 参加校 関西国際大学、三木高等学校、三木東高等学校、三木北高等学校、吉川高等学校、神戸星城高等学校

ウ 開催概要 ※令和5年度に3回開催済

(7) 第4回

a 開催日 令和6年4月27日

b 内 容 各チーム令和5年度に実施したグループワーク及びアイデアを基に中間発表

- c 参加人数 27 人
- (イ) 第 5 回
 - a 開催日 令和 6 年 5 月 25 日
 - b 内 容 各チーム最終プレゼンテーション発表
 - c 参加人数 29 人
- (ロ) 市政 70 周年記念式典における代表チームの発表
 - a 開催日 令和 6 年 7 月 7 日
 - b 内 容 代表チームによる発表
 - c 参加人数 9 人（市職員 1 名含む）
- (6) 企業版ふるさと納税に係る取組
 - ア 企業版ふるさと納税の募集

令和 2 年 8 月 21 日に認定された地域再生計画「三木市まち・ひと・しごと創生推進事業」に記載されている事業に対する、市外企業からの寄附を募った。

 - (ア) 寄附件数 16 件
 - (イ) 寄 附 額 1,039,420 千円
 - (ロ) 事業者名 大和ハウス工業株式会社、第一生命株式会社、サムティ株式会社、杉谷ポートリー株式会社、TIS 株式会社、大成株式会社、三甲株式会社、株式会社人事パートナーズ、株式会社ヨシダパッケージ、株式会社ユアサ、タレントスクエア株式会社、株式会社ゼロアクセル、岡野法律事務所等（その他非公表 2 件）
 - (エ) 寄附目的 団地再生事業、市政 70 周年記念事業、インバウンド推進事業、高齢福祉事業、農業政策産業支援、スポーツ振興、子育て支援、チャレンジするなら三木官民連携事業等
 - イ チャレンジするなら三木

地域課題解決に向けた先端技術を有する事業者との実証事業を実施するため、プロポーザル公募を行い、プレゼンテーション審査会を経て事業者を認定し、研究開発等にかかる事業に対し企業版ふるさと納税を活用した。

 - (ア) 支援対象事業 2 事業（2 事業者）
 - (イ) 寄 附 額 2,300 千円（うち交付額 2,070 千円）

2 インバウンド戦略の推進

訪日外国人の増加に伴い、国では、訪日外国人観光客を令和 2 年時点で 4,000 万人、令和 12 年時点で 6,000 万人を目標とするなど、観光先進国を目指していた。しかし、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた戦略に方針転換を行った。三木市においても、西日本一の数を誇るゴルフ場や金物に代表されるモノづくりの文化をはじめとした、地域資源を体験するコンテンツ造成による受入体制の構築を、公民連携により実施した。

(1) 兵庫県万博推進課連携事業

ア インバウンドツアー実装

- (ア) 開催日 令和 6 年 7 月 11 日 台湾サッカーチームモノづくり体験
 令和 6 年 10 月 15 日～19 日 台湾酒ツーリズム
 令和 6 年 10 月 22 日～23 日 台湾 SDGs ツアー
 令和 7 年 1 月 30 日 台湾農業体験ツアー
 令和 7 年 3 月 23 日～4 月 5 日 ロシアインバウンドゴルフツーリズム
- (イ) 内 容 三木市を含む広域連携により旅行商品としてツアー化するための伴走支援を行った。

イ 台湾イベント及び商談

- (ア) 渡航日 令和 6 年 6 月 8 日～12 日
- (イ) 内 容 台湾で開催された削ろう会に三木金物事業者と参加し、物販や体験、誘客に向けた兵庫県と連携した PR を行い、台湾旅行事業者とツアー化に向けた商談

を行った。

(2) 内閣官房万博国際交流プログラム調査事業

内閣官房国際博覧会推進本部事務局が進める 2025 年大阪・関西万博を契機に、全国の各地域と万博参加国との交流を促進するための調査事業である万博国際交流プログラムの調査対象として選定され、在京都フランス領事館と連携してフランスと交流した。

ア 令和 6 年度内閣官房国際交流プログラム認定

(7) 開催日 令和 7 年 2 月 20 日

(4) 内 容 2025 大阪・関西万博博覧会が開催される前に、万博従事者や万博に訪れるフランス人との交流を深めるため、三木市の文化に触れる 1 デイ体験型ツアーを実施した。

イ 2025 大阪・関西万博フランス交流事業

(7) 渡航日 令和 6 年 11 月 6 日～13 日

(4) 内 容 三木高等学校と国際交流を行うクロミエ高校との万博を見据えた協働事業に係る打合せや三木金物とフランス人クリエイターによる新商品開発、ワイナリーでの新商品開発等、兵庫県フランスパリ事務所に協力いただき関係構築を行い、令和 7 年 4 月 11 日から 14 日までに開催される「フランスクロミエチーズとワインの見本市」に出展し、三木金物や日本酒の販売を行うことになった。

3 みきで愛（出会い）サポートセンター事業

少子化の主な要因の一つである「晩婚化」への対策として、結婚を希望する男女に出会いの場を提供する事業を「みきで愛（出会い）サポートセンター」に委託して実施した。

当センターの出会いサポート部会では、出会いサポーターが仲人役となり見合いを実施し、成婚へと導いた。

(1) サポートセンター実績

ア 理事会等

日時・場所	内 容 等	出席人数（人）
令和 6 年 6 月 20 日 19:00～21:00 市役所 特別会議室	第 1 回 理事会 1 協議事項 (1) 令和 5 年度事業実績報告について (2) 令和 5 年度収支決算報告について (3) 令和 6 年度事業計画（案）について (4) 令和 6 年度収支予算（案）について	理事 8 事務局 3 合計 11

イ サポートセンター登録者数（令和 7 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

	20 代	30 代	40 代	50 代	合計
男性	1	41	57	16	115
女性	14	37	28	5	84
合計	15	78	85	21	199

ウ 成婚カップル数 5 組（通算 150 組）

エ メールマガジン登録状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

出生年代	登録数	男性	女性
1990・2000 年代	71	30	41
1980 年代	349	139	210
1970 年代	205	113	92
1960 年代	52	40	12

1950 年代	6	5	1
合 計	683	327	356

オ 広報啓発

(7) 事業イベント案内

広報みき、エフエムみつきい、県サポートセンター、神戸新聞等

(イ) センター独自ホームページ、チラシ掲示（公民館等の公共施設等）

(ウ) マスコミ取材対応等（令和 7 年 3 月「News おかえり」「なるみ岡村の過ぎる TV」）

(エ) イベント出展（金物まつり）

(2) 出会いサポート部会

ア 出会いサポーター登録状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

（男女別）

性別	人数（人）	率（％）
男性	5	27.8
女性	13	72.2
計	18	100.0

（年代別）

年代	人数（人）	率（％）
40 代	1	5.6
50 代	0	0.0
60 代	4	22.2
70 代	9	50.0
80 代	4	22.2
計	18	100.0

イ 出会いサポーターによる出会いの導きで結婚成立 5 組（通算 137 組）

ウ 出会いサポーター活動状況（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

No.	内 容	件数（件）
1	出会いサポートセンター事業の PR を行った件数	1,231
2	現在、相談を受けている件数（R5.3 月末時点）	585
3	相談者の見合う相手を探した件数	349
4	相手を見つけ紹介した件数	289
5	両者を引き合わせた（お見合いを設定した）件数	242

※出会いサポーターからの報告に基づく件数

エ 情報交換会 ※毎月第 4 金曜日開催

日時・場所	主な協議内容	出席人数（人）
令和 6 年 4 月 26 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第 1 回 1 協議事項 (1) 縁結びピクニック（5/25）の開催について (2) 平日夜セミナーの開催（6 月～） 2 情報交換	サポーター 18 事務局 4 合計 22
令和 6 年 5 月 24 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第 2 回 1 協議事項 (1) 縁結びピクニック（5/25）の開催について (2) サポーター変更について 2 情報交換	サポーター 18 事務局 3 合計 21
令和 6 年 6 月 28 日 13:30～16:00 市役所入札室	第 3 回 1 協議事項 (1) 平日夜セミナーの開催結果について (2) 県あいさぼとの合同説明会（8/12）について 2 情報交換	サポーター 18 事務局 3 合計 21

令和6年7月26日 13:30～16:00 市役所中会議室	第4回 1 協議事項 (1) 縁結びお茶会(8/18)の開催について (2) 2年以上経過相談者への通知について 2 情報交換	サポーター 17 事務局 3 合計 20
令和6年8月23日 13:30～16:00 市役所中会議室	第5回 1 協議事項 (1) サポーター変更について 2 情報交換	サポーター 15 事務局 3 合計 18
令和6年9月27日 13:30～16:00 市役所中会議室	第6回 1 協議事項 (1) みきハートイベントについて 2 情報交換	サポーター 17 事務局 3 合計 20
令和6年10月25日 13:30～16:00 市役所大会議室	第7回 1 協議事項 (1) 縁結びお茶会(11/23)について 2 情報交換	サポーター 19 事務局 3 合計 22
令和6年11月22日 13:30～16:00 市役所大会議室	第8回 1 協議事項 (1) 縁結びお茶会(11/23)について (2) 1月の情報交換会について 2 情報交換	サポーター 15 事務局 3 合計 18
令和6年12月20日 13:30～16:00 市役所入札室	第9回 1 協議事項 (1) 縁結びひろばの外部女性参加者について (2) みきハートのパーティ告知 2 情報交換	サポーター 13 事務局 3 合計 16
令和7年1月24日 13:30～14:30 歌集	第10回 1 協議事項 (1) 来年度のイベントについて 2 情報交換	サポーター 13 事務局 3 合計 16
令和7年2月28日 13:30～16:00 市役所入札室	第11回 1 協議事項 (1) 来年度のイベントについて (2) 研修：ロマンス詐欺対策について 講師：三木警察署生活安全課 2 情報交換	サポーター 15 事務局 3 合計 18
令和7年3月28日 13:30～16:00 市役所大会議室	第12回 1 協議事項 (1) 縁結びお茶会(4/27)について (2) 来年度の予定について 2 情報交換	サポーター 12 事務局 3 合計 15

オ 相談者（結婚希望者）受付件数

(単位：件)

区分	男性	女性	合計
サポートセンター受付	21	23	44
出会いサポーター受付	11	11	22
合計	32	34	66

カ サポーター企画

(7) 登録者を対象としたお見合いイベント（合計3回）

日時・場所	内 容 等
-------	-------

令和6年5月25日 10:00～16:00 南あわじ市	「縁結びピクニック」 1 内 容 バス内とピクニックで集団お見合を実施 2 参 加 者 男性6人 女性6人 3 カップル成立 4組
令和6年8月18日 13:00～16:00 喫茶 夢郷 (文化会館地階)	「縁結びひろば」 1 内 容 回転お見合い、フリータイムを実施 2 参 加 者 男性16人 女性10人 3 カップル成立 6組
令和6年11月23日 13:00～16:00 喫茶 夢郷 (文化会館地階)	「縁結びひろば」 1 内 容 回転お見合いやフリータイムを実施 2 参 加 者 男性8人 女性7人 3 カップル成立 5組

(イ) 広く未婚の男女を対象としたセミナー（セミナーと交流会）（合計8回）

日時・場所	内 容 等
令和6年6月13日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「婚活の種類」と交流会 2 参 加 者 男性11人 女性7人
令和6年7月11日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「ライフプラン」と交流会 2 参 加 者 男性11人 女性8人
令和6年8月8日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「似合う髪型」と交流会 2 参 加 者 男性6人 女性2人
令和6年9月12日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「ブライダルチェック」と交流会 2 参 加 者 男性4人 女性3人
令和6年10月10日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「出産体験談」と交流会 2 参 加 者 男性3人 女性1人
令和6年11月14日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「結婚と仕事、子育て」と交流会 2 参 加 者 男性3人 女性2人
令和6年12月12日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「iDeCoとNISA」と交流会 2 参 加 者 男性4人 女性7人
令和7年2月13日 19:30～20:00 カフェフラット	「平日夜のセミナーカフェ」 1 内 容 セミナー「新居選び」と交流会 2 参 加 者 男性2人 女性1人

キ 赤い糸プロジェクト

相談者自らが名簿を閲覧し、気になる相手にお見合いを申し込む。

(7) 開 設 日 時 毎月第2日曜日 13:00～16:00
平日 9:00～16:00

(イ) 開 設 場 所 三木市立市民活動センター2階（毎月第2日曜日）
三木市役所縁結び課内（平日）※要予約

(ウ) 名簿閲覧受付状況 (単位：人)

区分	男性	女性	合計
第2日曜日受付	37	9	46
平日受付	25	9	34
合計	62	18	80

(3) 出会い交流（みきハート）部会 （三木商工会議所青年部等で組織する）

ア みきハート会員数 8人

イ みきハートによる出会いの場の創出での結婚成立 0組（通算 13組）

ウ みきハート部会 1回開催（令和6年11月17日）

エ みきハート主催お見合いパーティー等（合計3回）

日時・場所	内 容 等
令和6年11月8日 19:00～21:00 I TeA HOUSE	「男磨きセミナー」 1 内 容 相手が気持ちよくなる会話術 2 参 加 者 男性14人
令和6年12月20日 19:00～20:00 洋服のハルヤマ	「男磨きセミナー」 1 内 容 スーツ着こなし術 2 参 加 者 男性6人
令和7年2月7日 18:00～21:00 I TeA HOUSE	「バレンタイン・パーティ」 1 内 容 回転お見合い、フリータイム、告白タイム 2 参 加 者 男性10人 女性9人 3 カップル成立 2組

(4) 当センターに登録した、みきで愛婚活応援団が主催する婚活イベントをPR

ア みきで愛婚活応援団登録数 8団体（令和7年3月31日現在）

イ みきで愛婚活応援団主催お見合いパーティー等（合計15回）

日時・場所	内 容 等
令和6年4月21日 13:00～16:00 市民活動センター	30～45歳限定 恋するおとなの婚活パーティー 1 主 催 者 幸せの窓口（旧 D-I planning） 2 参 加 者 男性14人 女性10人 3 カップル成立 4組
令和6年4月28日 13:00～15:00 市民活動センター	婚活 in 三木 1 主 催 者 999 2 参 加 者 男性8人 女性8人 3 カップル成立 2組
令和6年5月12日 10:30～13:00 三木南交流センター	25歳～39歳限定 恋するおとなの料理コン 1 主 催 者 幸せの窓口（旧 D-I planning） 2 参 加 者 男性15人 女性14人 3 カップル成立 5組
令和6年5月26日 10:00～12:00 市民活動センター	再婚希望者・再婚理解者限定婚活 1 主 催 者 999 2 参 加 者 男性5人 女性4人 3 カップル成立 2組
令和6年5月26日 14:00～16:00 市民活動センター	婚活 in 三木 1 主 催 者 999 2 参 加 者 男性5人 女性4人 3 カップル成立 2組
令和6年6月23日 10:00～12:30 市民活動センター	30～45歳限定 恋するおとなの婚活パーティー ねるとん告白 Ver. 1 主 催 者 幸せの窓口（旧 D-I planning） 2 参 加 者 男性14人 女性12人 3 カップル成立 6組
令和6年6月23日 13:00～15:30 市民活動センター	46～59歳限定 恋するおとなの婚活パーティー ねるとん告白 Ver. 1 主 催 者 幸せの窓口（旧 D-I planning） 2 参 加 者 男性14人 女性12人 3 カップル成立 6組
令和6年7月28日 11:00～14:00 三木南交流センター	30歳～49歳限定 恋するおとなの料理コン 1 主 催 者 幸せの窓口（旧 D-I planning） 2 参 加 者 男性15人 女性13人 3 カップル成立 3組

令和6年8月11日 13:00~16:00 市民活動センター	35~49歳位限定 恋するおとなの夏恋パーティー ねるとん告白 Ver. 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性15人 女性13人 3 カップル成立 5組
令和6年9月14日 10:00~12:00 市民活動センター	恋活 in 三木 1 主催者 999 2 参加者 男性9人 女性8人 3 カップル成立 3組
令和6年9月22日 13:00~16:00 市民活動センター	30~45歳限定 恋するおとなの恋活パーティー 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性22人 女性20人 3 カップル成立 9組
令和6年10月19日 18:30~20:30 市民活動センター	夜の恋活 in 三木 1 主催者 999 2 参加者 男性12人 女性10人 3 カップル成立 5組
令和6年10月20日 10:30~13:00 三木南交流センター	年齢別3グループ! 20代~59歳 恋するおとなの料理コン 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性12人 女性10人 3 カップル成立 5組
令和6年11月9日 11:00~14:00 緑が丘公民館	恋するおとなの Cooking コン タコパで恋活 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性14人 女性12人 3 カップル成立 6組
令和6年11月10日 9:30~12:00 市民活動センター	恋活 in 三木 1 主催者 はりま縁結び委員会 (旧 999) 2 参加者 男性6人 女性6人 3 カップル成立 3組
令和6年12月14日 18:00~21:00 味彩苑	恋するクリスマス 恋活 Dinner パーティ (年齢別2グループ制) 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性41人 女性40人 3 カップル成立 18組
令和7年1月12日 11:00~14:00 青山公民館	30歳~49歳位限定 恋するおとなの Cooking コン タコパで恋活 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性17人 女性14人 3 カップル成立 5組
令和7年2月22日 11:00~14:00 市民活動センター	40~59歳限定 恋するおとなの恋活パーティー ねるとん告白 Ver. 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性16人 女性15人 3 カップル成立 10組
令和7年3月16日 13:00~16:00 市民活動センター	離婚経験者限定 恋するおとなの恋活パーティー (年齢別2グループ) 1 主催者 幸せの窓口 (旧 D-I planning) 2 参加者 男性19人 女性20人 3 カップル成立 10組

4 トカイナカ三木新生活応援事業（結婚新生活支援事業）

若者が婚姻に伴い必要となる新生活に要する費用（物件取得費、家賃、引っ越し費用等）の一部を支援することで、市内への転入及び定住を促進した。

- (1) 件数 48件
- (2) 金額 12,489千円

5 トカイナカ三木移住促進事業

官民連携による市内の空き家情報をはじめ、市の制度や取組、移住者の声など市の魅力を全国に向け情報発信した。

(1) 移住イベントへの参加

日時・場所	内 容 等		
令和 6 年 6 月 15 日 11:00～17:45 オンライン	1 主 催	ひょうご移住プラザ（東京）	
	2 イベント名	オンライン移住相談	
	3 来 場 数	2 組	
令和 6 年 8 月 23・24 日 13:30～15:30 市民活動センター	1 主 催	三木市商工会議所	
	2 イベント名	合同就職面接説明会（移住相談コーナー）	
	3 来 場 数	1 組	
令和 7 年 2 月 18 日 13:30～15:30 メッセ三木	1 主 催	三木市商工会議所	
	2 イベント名	合同就職面接説明会（移住相談コーナー）	
	3 来 場 数	1 組	
令和 7 年 2 月 27 日 19:30～20:30 オンライン (吉川町公民館)	1 主 催	兵庫県（企画部計画課）	
	2 イベント名	冬のひょうご暮らし～温泉と日本酒とうまいもん～ 先輩移住者の体験談	
	3 来 場 数	10 組	

(2) 空き家バンク登録物件数

- ア 新規登録物件数 48 件
- イ 累計登録物件数 228 件

6 ふるさと納税

ふるさと納税を推進し収入の確保を図るとともに、寄附者へお礼の品として特産品等を贈呈することで、三木の魅力を全国に PR した。

令和 6 年度は、6 ポータルサイトを導入し、合計 20 サイトを活用した。運送費の圧縮と同時に事業者が郵送する際の手間を改善する目的で、ヤマト運輸と連携し、ふるさと納税 do（オンラインシステム）を活用して包括運賃の運用を始めた。また、朝日放送テレビと連携し、「リア突 WEST.」で吉川地域の返礼品及び観光スポットの PR を行った。

受領した寄附金は、「こころのふるさと三木応援基金」に積み立てた。

(1) 寄附件数及び金額

- ア 件数 22,834 件
- イ 金額 723,860 千円

(2) 返礼品（直営サイト分）

- ア 協賛事業者数 261 社
- イ 返 礼 品 数 1,511 品目

(3) 三木市ふるさと納税返礼品開発支援事業

魅力ある返礼品のさらなる開発を促進し、ふるさと納税の寄附額のアップを目指すため、新たな資金調達方法である「ふるさと納税型クラウドファンディング」を活用し、事業者の返礼品開発を支援した。

- ア 申請者数 3 社
- イ 寄附金募集結果

プロジェクト名	事業者名	寄附金額
食べても安心！規格外の酒米山田錦を使用したおもちゃの開発で子どもたちにも地域資源の魅力を伝えたい！	㈱小西商店	327,000 円
最高峰の山田錦産地を「未来」につなぐために。極上生産ほ圃場で獲れた山田錦だけで最高級日本酒を作りたい！	和田 浩行 (なごみふいーど)	690,080 円
地域資源を再利用！山田錦米ぬかを使ったフェイス&ボディクリームの開発で地域振興に貢献したい！	㈱muni	280,000 円